

居

眼

小

手

の



國

舞

館



R18

DOUJIN

Adult only









知識と日陰の少女  
パチュリー・ノーレッジ

本の傍に在る者こそ  
自分とする  
引きこもりの魔法使い

淑やかで美しい  
その佇まいは  
まさに知識人の  
体現と言えるでしょう

僕はその  
パチュリー様の  
従者の小悪魔

この大図書館の  
司書を勤めるうちの  
一人です

パチュリー様は  
本を読む時間を  
至上の喜びとし  
何よりも尊びます

僕たちは  
その時間を穏やかに  
過ごせるよう  
日々助力をしています

僕としても  
敬愛する主人に  
お仕えしている  
この時間は  
何よりも  
代えがたく  
尊いものです

けれど  
最近――

あ……っ



こうして  
本を読みながら  
眠ってしまうことが  
よくあります

パチュリー様は  
一度寝落ちしてしまうと  
数時間は目覚めません

呼び掛けにも  
反応せず僕は  
困り果ててしまいます



しかし  
それ以上に  
困ったことは—

パチュリー様...





あるじやうに  
僕は……

パチユリー  
様……っ

ごめん……

なさい……っ



不敬にも  
従者としての  
敬愛を超え  
主人に対し  
恋情を憶えて  
しまい……

パチユリー様……

あまつさえ  
無防備な  
主人を相手に  
劣情にかられて  
しまつて  
いるのです……

パチユリー様  
好き……っ  
パチユリー  
様あ……っ





外出しない  
パチユリー様の肌は  
白く透き通るようで

パチユリー様の  
乳房は  
とても大きく  
押し付ける  
指も顔を埋もれて  
しまう程です

ほんのりと感じる  
汗の匂いは官能的で  
さえあります



そして  
その香りに  
突き動かされて  
僕は我を忘れ  
股間を  
擦りつけ…

そのまま  
胸の中で  
果ててしまいます

はっはっはっ…





また...  
また...  
やっちゃった  
.....っ

は...  
は...  
は...

た...  
た...  
た...

あ...あ...  
あ...あ...  
あ...あ...

は...  
は...  
は...



う...う...  
う...う...  
う...う...

こうして  
日々パチュリー様が  
うたた寝をする度に  
いけない事だと  
分かっているのに  
同じことを  
繰り返してしまいます



自分の恋情も  
告白できない  
不甲斐なさと  
あまりに不遜で  
愚かな行為に  
自己嫌悪を募らせ

ごめん  
なさい...っ!  
ごめんなさい  
パチュリー様...っ!  
ごめんなさい  
パチュリー様...っ!

今日も  
ただただ僕は  
自分を恥じるばかり...

そして  
もう二度と  
このような  
行いはしないと  
硬く誓います



だけど  
それからも――



もう昨日までの  
失態は  
繰り返さない……っ！

弁える：  
弁える僕……っ



咲夜さんに  
ハーブティーを  
淹れて頂いたので  
よければ  
ご休憩――







パチユリー……  
さま……っ

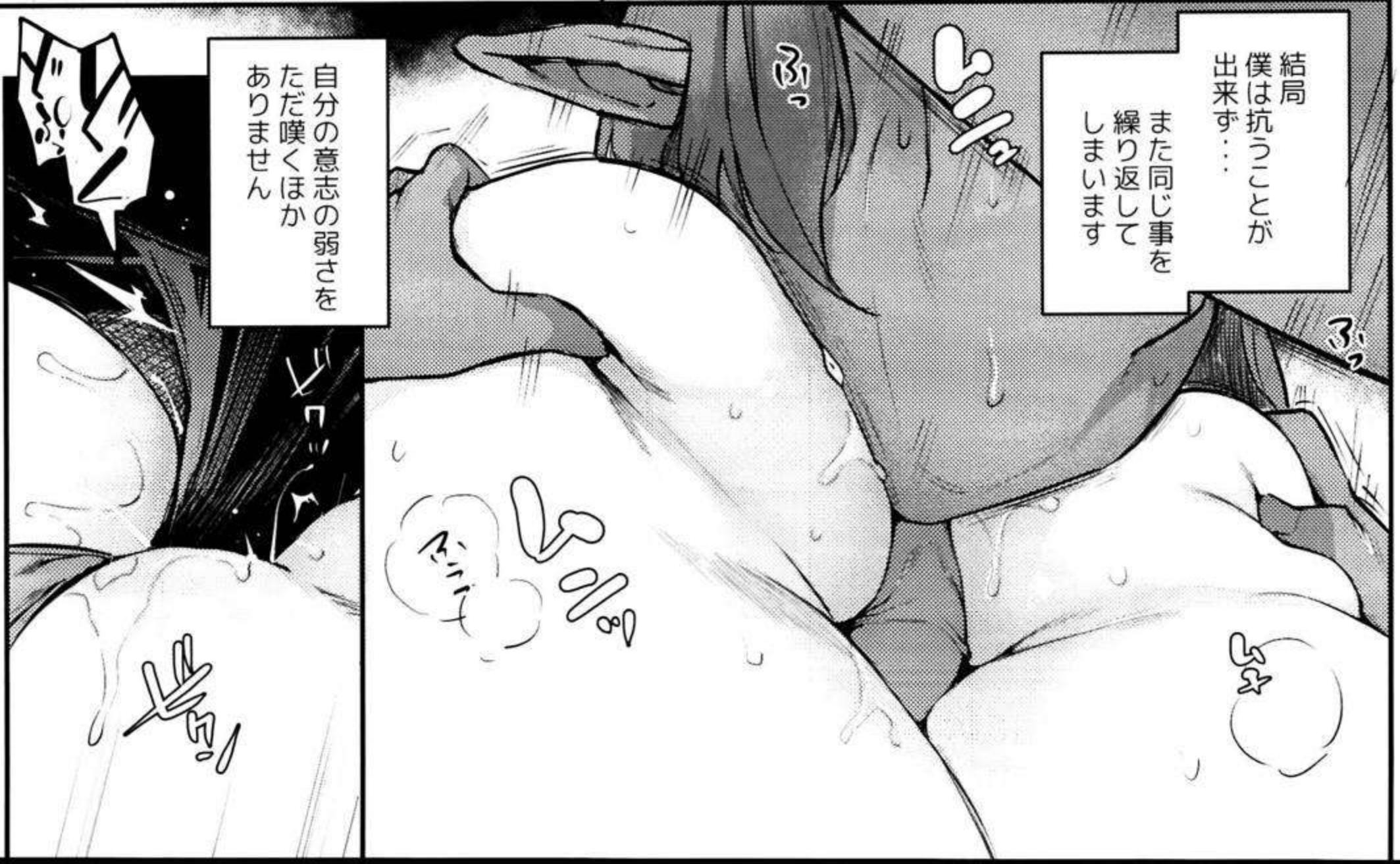
そして  
いつもと違う  
緩んだ寝顔を  
見てしまうと……



パチユリー様は  
寝台に本を持ち込んで  
読むことも  
珍しくありません

落ちて着くのか  
そのまま寝落ちする事も  
多々ありました

もぞっ



結局  
僕は抗うことが  
出来ず……  
また同じ事を  
繰り返して  
しまいます

自分の意志の弱さを  
ただ嘆くほか  
ありません



パチユリー様の  
居眠りは  
日に二度三度とあり  
その度に僕は  
連日同じことを  
繰り返してしまっ

と……とうとう  
替えの下着も  
間に合わなくなる  
なんで……

うう……  
僕はまた  
こんな事……っ

い……今だけは……  
絶対に射精は  
出来ない……っ

だ……ダメだ  
これ以上は  
射精ちゃう……っ  
我慢……っ  
今日はもう  
我慢……っ

我慢  
しないと……っ!

ん……っ



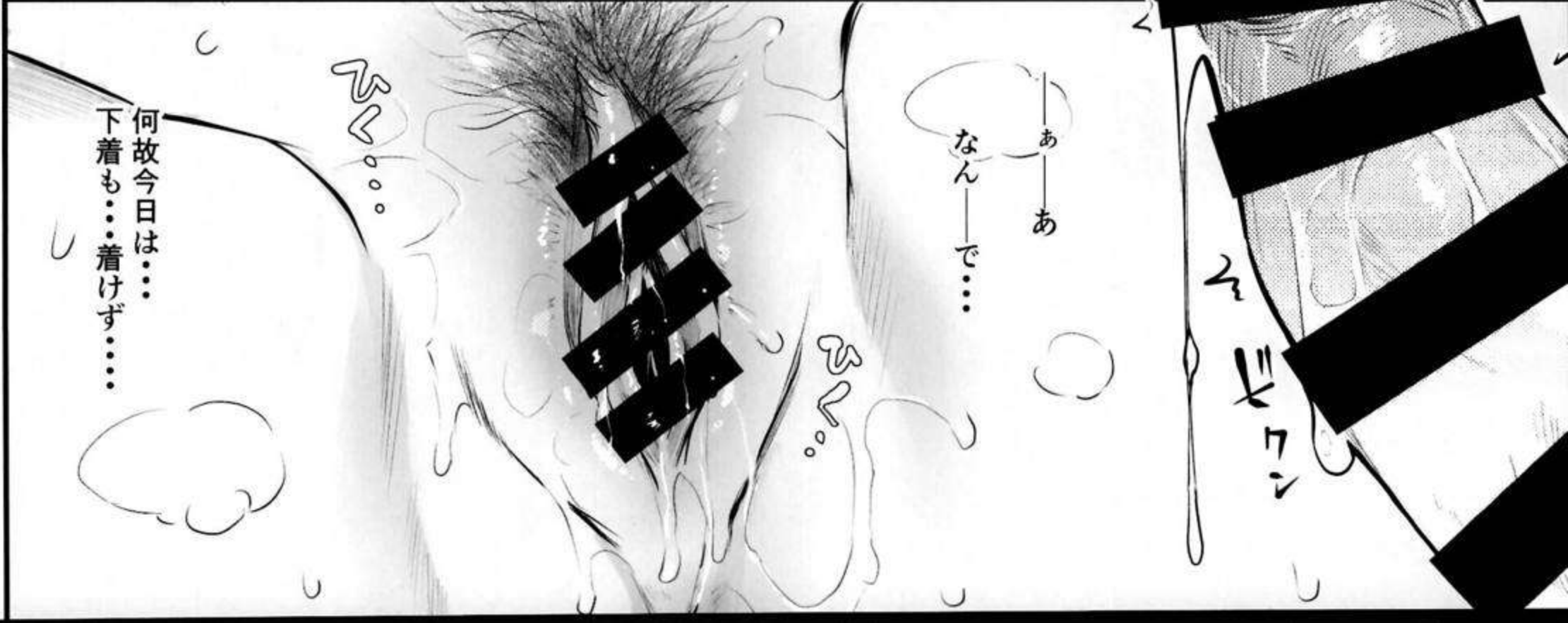






それから

急いで  
お召し物を  
変えて……  
拭いて……  
着替えさせて……  
それから……



何故今日は……  
下着も……着けず……

あーあ  
なんーで……





あーあ  
ごめんなさい...

ごめんなさい...  
パチュリー様...

少しだけ...

少し...  
だ...け...



うわーあ...っ  
ぬるぬるで...一気に...っ!

でも...  
膣内がうねって...  
纏わりついて...  
すごい...  
凄い...気持ち...  
いい...

きゅん

きゅん



はっ

んっ









え……あ  
ほ、本が……っ!?

パチュリー  
様……!?

ど……ど……  
ど……ど……

いつから  
起きて……っ!?

あ……  
いや……

その……



……  
……  
……

は……  
……  
……!?



お・起きてる  
じゃないですかっ!!

寝てるもん♡  
寝てるもん♡

起きて  
ますっ!!



お……  
お……っ



寝たふり…!?!  
寝たふり  
だったんですか!?!

まさか  
ずっと…っ!?!

だって…っ

だって…っ!

W(う)

W(う)

最初は  
戸惑った  
けど…

貴方に  
甘えられるの  
気持ちよくて…  
懸命な貴方の顔  
見れるのが  
嬉しくて…

その後  
いつもオナニー  
してたの…っ

それが  
止められ  
なくて…っ  
もっと触って…  
甘えてほしくて…  
つい…っ

そ…そんな  
パチュリー様が…!?!

そんな事を…  
隠れて…!?!

だって…っ





だって……

貴方の前だけは……  
淑やかな主人で  
いたかったの……っ

ホントは  
いやらしいなんて

知られたく  
なかったから……っ

か  
あははっ

そ……そんな……

そんなの……

ズルいですっ！









パチュリー様  
好き——ッ

好きですッ  
大好きですっっ!

キキちゃん

びしょ

あーっ  
あーっ  
あーっ

びしょ

びしょ









その時は——

居眠り  
しないように

僕が起こさないと  
いけないみたいです——



## ■あとがき

パチュリーは 陥没気味の 乳首かな  
恐縮です、みちきんぐと申します

今回のパチュリーさん本は  
知識は多々あれど恋愛経験には乏しく  
自身をいさめるため、日夜自慰行為に励む  
恋愛弱者系魔女という感じになりました。

自分から強く誘うことが出来ない  
恥ずかしがり系おねショタ  
と捉えていただければありがたいです

今回の本には別プロットもあって  
ネーム段階でどうしようか悩みに悩んで  
今回の形になりました

没プロットの方はまた何か別の形で  
活かせたらいいなあと考えております

うまくまとめてお見せできる機会に恵まれたら  
その際は宜しくお願い致します

それではここまでお読みいただきありがとうございました  
次回もまた何かの本で

みちきんぐ

製本協力 : よもぎ

題字 : やま









# 居眠り上手の 大田書館

発行日 ■ 2018/12/30

発行元 ■ あんみつよもぎ亭

発行者 ■ みちきんぐ

web ■ <http://anmitsuyomogi.seesaa.net/>

pixiv ■ 2361345

印刷 ■ 株式会社 上野印刷所

画像の転載、データ化、web上での  
データ共有はご遠慮ください



2018.12.30

C95

当スペースにお越し頂きありがとうございます

次回は子守り上手なこの子の予定  
可愛いお姉さん系な感じにしたいな  
と思っております

明るく活発な彼女のおねショタにご期待ください

ご興味のある方は  
また次回もお越しいただければ  
幸いです





Admitsu Tomogitei.